

令和 6年度予算見積調書

課室名：特別支援教育課
 担当名：インクルーシブ教育推進担当
 内線：6888 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P41	共生社会の形成に向けた特別支援教育推進事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	特別支援教育推進費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	学校教育法第74条及び第81条、学校教育法施行規則第140条・第141条、発達障害者支援法第8条、障害者基本法第16条			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
						分野施策	0503 多様なニーズに対応した教育の推進	SDGsターゲット	4-5
1 事業の概要				5 事業説明					
平成26年1月に日本は「障害者の権利に関する条約」に批准し、共生社会の形成に向けてインクルーシブ教育システム構築の理念を踏まえた特別支援教育の推進が求められている。このため障害のある子供と障害のない子供が共に学ぶことを追求するとともに、一人一人の教育的ニーズに応じた多様な学びの場を整備するため、本事業を推進する。 ア 高等学校支援体制推進事業 4,577千円 イ 特別支援学校支援体制推進事業 8,398千円 ウ 人材育成・指導力向上事業 1,910千円 エ 連携支援充実事業 968千円 オ 障害のある子供の教育支援の在り方研究事業 1,130千円				(1) 事業内容 ア 高等学校支援体制推進事業 4,577千円 イ 特別支援学校支援体制推進事業 8,398千円 ウ 人材育成・指導力向上事業 1,910千円 エ 連携支援充実事業 968千円 オ 障害のある子供の教育支援の在り方研究事業 1,130千円 (2) 事業計画 ア 高等学校支援体制推進事業 専門家による巡回支援の実施 イ 特別支援学校支援体制推進事業 センター的機能の強化・充実、免許法認定講習の実施 ウ 人材育成・指導力向上事業 階層別研修の実施、教員の専門性・指導力の向上 エ 連携支援充実事業 ボランティアの育成・活用、共生のつどいの開催 オ 障害のある子供の教育支援の在り方研究事業 障害のある子供の今後の教育支援の在り方に関する有識者等による検討会議の実施 (3) 事業効果 【活動指標 (アウトプット)】 障害のある子供と障害のない子供が共に学ぶことを追求するとともに、一人一人の教育的ニーズに応じた多様な学びの場を整備する。 【成果指標 (アウトカム)】 誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、多様な在り方を認め合える共生社会が形成される。 巡回支援を受けた教員数 (小中高) R9 657人 免許状保有率 (特別支援学校) R9 95%					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.3人=40,850千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	16,983							16,983	1,627
前年額	15,356							15,356	

事業内訳書

事業名	共生社会の形成に向けた特別支援教育推進事業		
単位事業名	高等学校支援体制推進事業	予算額	4,577千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,577	10	
合計	4,577	10	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	4,419	36	研修会講師謝金 32人分 巡回支援員謝金 229人分
旅費	148	△26	委員旅費 64人分
使用料及び賃借料	10	0	会議室使用料 1回分
合計	4,577	10	

単位事業名	特別支援学校支援体制推進事業	予算額	8,398千円
-------	----------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	8,398	382	
合計	8,398	382	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	2,320	100	研修会等講師謝金 49人分 認定講習会講師謝金 17講座分
旅費	5,250	210	特別支援学校教員旅費 5,000人分
使用料及び賃借料	828	72	会議室使用料 22回分
合計	8,398	382	

単位事業名	人材育成・指導力向上事業	予算額	1,910千円
-------	--------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,910	413	
合計	1,910	413	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	609	150	研修会等講師謝金 26人分
旅費	8	8	特別支援学校教員旅費 8人分
需用費	50	50	研修会消耗品代
役務費	1,158	120	検定手数料 30人分 手話通訳手数料 40回分
使用料及び賃借料	85	85	会議室使用料 2回分
合計	1,910	413	

単位事業名	連携支援充実事業	予算額	968千円
-------	----------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	968	2	
合計	968	2	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	434	0	研修会等講師謝金 42人分
需用費	173	2	研修会消耗品
役務費	266	0	ボランティア保険料 760人分
使用料及び賃借料	5	0	会議室使用料 1回分
負担金、補助及び交付金	90	0	障害児理解促進事業への補助金
合計	968	2	

単位事業名	障害のある子供の教育支援の在り方研究事業	予算額	1,130千円
-------	----------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,130	1,130	
合計	1,130	1,130	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	682	682	外部有識者謝金 11人×4回分
旅費	48	48	検討会議委員旅費 7人×4回分
需用費	11	11	食糧費
役務費	282	282	通信運搬費、筆耕翻訳料
使用料及び賃借料	107	107	会場使用料 4回分
合計	1,130	1,130	